

### 30日死者統計

#### 1 30日死者の状況

##### (1) 県下と全国の発生状況

###### 県下

死者	区分	11月中		11月末			
		増減	比率	増減	比率		
	24時間死者	16	+4	1.00	136	-13	1.00
	30日死者	2	-1	0.13	30	+6	0.22
	30日以内死者	18	+3	1.13	166	-7	1.22

###### 全国

死者	区分	10月中		10月末			
		増減	比率	増減	比率		
	24時間死者	376	-15	1.00	3,134	-161	1.00
	30日死者	71	+3	0.19	602	+13	0.19
	30日以内死者	447	-12	1.19	3,736	-148	1.19

注：1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の 倍と表す。

##### (2) 概要

11月末の県下の「30日死者」は30人(+6人)、「24時間死者」は136人(-13人)で、これらをあわせた「30日以内死者」は166人(-7人)であり、「24時間死者」の1.22倍となっている。

##### (3) 特徴(30日死者の構成率)

地区別 阪神12人(40.0%)、神戸7人(23.3%)、東播4人(13.3%)、西播3人(10.0%)、淡路2人(6.7%)、但馬1人(3.3%)、高速1人(3.3%)の順で発生している。

状態別 歩行中9人(30.0%)、自転車乗用中7人(23.3%)、自動二輪乗車中5人(16.7%)、原付乗車中5人(16.7%)、自動車乗車中4人(13.3%)の順で発生している。

年齢層別 65歳以上が17人(56.7%)、25~64歳が11人(36.7%)、16~24歳が2人(6.7%)の順で発生している。

経過日数別 10日以内の死亡が20人(66.7%)となっている。

損傷部位別 頭部の損傷が20人で、66.7%を占めている。



